

2月

寒い冬に省エネ家電を導入しよう

FEBRUARY

省エネルギー月間 (2/1~2/28)



日曜日 (SUN)	月曜日 (MON)	火曜日 (TUE)	水曜日 (WED)	木曜日 (THU)	金曜日 (FRI)	土曜日 (SAT)
31	1	2	3 節分	4 立春	5	6
7	8	9	10	11 建国記念の日	12	13
14	15	16	17	18	19 雨水	20
21	22	23 天皇誕生日	24	25	26	27
28	1	2	3	4	5	6
7	8	メモ:				

暖房の要、エアコンから省エネを!

家庭のエネルギー消費量のうち、暖房は約2割を占めます。九州で使われる暖房機器はエアコンが約5割と最も多く、灯油ストーブと電気カーペット・こたつがそれぞれ約2割続きます。言わばエアコンは暖房の要。新たにエアコンを購入するなら、ぜひ省エネ性能を判断基準に加えましょう。ランニングコストが安くなります。

- 「☆」の数と数値は省エネ性能を表しています。
- 「e」マークの色が緑色なら基準を達成しています。
- 年間の目安電気料金がわかります。

出典) 環境省「家庭部門のCO₂排出実態統計調査 家庭のエネルギー事情を知る」

使い方の工夫で効率的に!

エアコンを主役に、こたつや電気カーペットなどの局所暖房を活用することで、体感温度を上げながらエアコン設定を低めに保てます。エアコンの暖房設定温度を21℃から20℃に下げただけで、年間約53.08kWhの電力(CO₂約25.9kg、約1,650円)を削減できます。さらに、サーキュレーターで暖気を循環させたり、厚手のカーテンを設置することで体感を底上げできます。フィルターをこまめに掃除するのも節電効果あり。

出典) 経済産業省 資源エネルギー庁 HP
「家庭でできる省エネ (無理のない省エネ節約)」

● 2月の使用量をチェックしましょう。

	電気	都市ガス	LPガス	水道	ガソリン	軽油	灯油	可燃ごみ
2月分	kWh	m ³	m ³	m ³	L	L	L	L